

Relationship

JTSU-E Shinagawa Mail News



JTSU-E 品川支部

JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION-SHINAGAWA

2020.6.11
NO.086

2020夏季手当妥結 現場組合員の声を紹介します！



このご時世で夏季手当が出たこと、要求ができたことに感謝。
前年度よりも減額にはなったけど、これからもみんなで頑張ろう！
まずは皆さんにありがとう！

率直に言わせてもらえば少ない！現場ではこれだけ苦勞してきたのに
コロナに報いた分が「0. 1ヶ月分」は少なすぎでは？



赤字でもない。減益だけで儲かっている。業績で反映するなら
夏季手当はきちんと出すべき。年末手当はもっと厳しくなるだろう…。

コロナに対する努力がこの回答か！「0. 1ヶ月分」はひどい！
新たなワークスタイル、ライフスタイルに対する挑戦が5000円か！
まだまだコロナに終わりはないのに…。



コロナに報いた分が「0. 1ヶ月分」だけで済まされているけど
最前線のJR病院で働いている人たちはどう感じているのだろう？

「0. 1ヶ月分」という配分では差が出てしまい不公平。
現場が一丸となって頑張ったのだから会社は一律で配分するべきだ！



「頑張りに期待する」という回答があったけど、
これ以上何を頑張ればいいんだ！

現場組合員からは、コロナ禍の中での夏季手当支給についての安堵や、本部交渉団の奮闘に対し感謝が述べられました。

その反面、多大な感染リスクを負いながらも多くの社員・組合員が現場で日々奮闘している状況で、「感染症への緊張・不安の中で社会的使命を果たし続けていること」に対し、「0. 1ヶ月分」という数字は少なすぎるのではないかと、この配分方法では支給額に差が出て不公平であるという会社に向けての怒りの声が多く寄せられています。

今後も引き続き組合員の皆さんの声を集約し、会社に対し、現場で働く皆さんの「生命」「健康」「安全」「働きがい」と労働条件向上を求め、真摯に議論を積み重ねます！